

スポーツキャタライザーの基礎知識！



名称：触媒＝キャタライザー（触媒コンバーターと言う人もいます。）＝メタル触媒（中身が金属の物）

取付位置：ジムニーJB23-2型以降はタービンアウトレットの後に付きます。

JB23-1型はフロントパイプに付いてます。（1型用は制作予定は未定）

触媒の働きとは：

ガソリンエンジンから排出される排気ガスには3種類の有害物質が含まれています、

3種類とは炭化水素（HC）、一酸化炭素（CO）、窒素酸化物（NOX=NO もしくは NO2）

主に上記3種類を浄化するために使用され三元触媒とも言われる

また使用されている材質が金属のハニカム（蜂の巣状に仕切られている形状）であることからメタル触媒とも呼ばれる。

予備知識として：

触媒本体には貴金属が蒸着（材料を溶かし蒸発させ蒸気に含まれる成分を金属に付ける工法）されています。

蒸着されている貴金属はプラチナ、ロジウム（もしくはイリジウム）、パラジウムの3種類です。

貴金属がついていますので触媒は部品としては非常に高価なものになりますので扱いには気をつけましょう。

①エンジン内で燃えた綿料は排気ガスとなり

②触媒の中で HC CO NO はそれぞれに分解される

③分解された H C C O N O は窒素、

エキマニ～タービン～アウトレットを通り触媒に入る

二酸化炭素、水となりテールから無害な状態で排出される。

